

第2次長浜市下水道ビジョンについての答申

令和5年10月30日

長浜市長 浅見 宣義 様

長浜市下水道事業審議会
会長 横山 幸司

令和5年7月28日付け、長下総第16号で長浜市長より諮問のありました、第2次長浜市下水道ビジョンについて、次のとおり答申します。

第2次長浜市下水道ビジョンについて

答申書(案)

令和5年10月30日

長浜市下水道事業審議会

はじめに

当審議会では、「第2次長浜市下水道ビジョン」について諮問を受け、各委員が市民目線で下水道事業の現状と課題について審議を行い、意見を取りまとめました。

長浜市の下水道事業においては、「快適で安全・安心」、「持続可能な下水道の構築」を目指すため、特に農業集落排水処理施設は、今後における利用者の推移も鑑み公共下水道への接続および統廃合ならびに機能保全を実施する取り組みが重要であることから、第2次長浜市下水道ビジョンを策定するにあたり、次の点に留意されるよう答申します。

記

Ⅰ. 農業集落排水処理事業ならびに地域に残る小規模施設の効率化

① 高月地域以南31地区の農業集落排水処理施設について

現在、取り組まれている高月地域以南31地区の公共下水道への接続を、引き続き計画的に実施していくことが必要と考えます。

② 余呂地域・西浅井地域の農業集落排水処理施設について

余呂地域の国道365号沿線7地区の流域下水道への接続および西浅井地域の農業集落排水処理施設の統廃合を計画的に実施すべきと考えます。

③ 地域に残る小規模な農業集落排水処理施設について

利用者の減少が予測される小規模処理施設は、将来の設備更新等に鑑み集合処理による合併浄化槽へ切り替えるなど、処理方式の見直しによる機能維持を実施すべきと考えます。

④ 用途廃止後の処理施設について

用途を終えた建物は、地域での利活用を促進するとともに、解体を視野に入れた土地の利活用も検討することが望ましいと考えます。

施設の統合を進める地域で、利活用が望めない場合はできる限り統合に合わせて解体し、管理経費の削減を図るべきと考えます。

⑤ 農業集落排水事業の地方公営企業法の適用について

計画される施設の再編をもって、農業集落排水事業特別会計を閉鎖し、その後の運営は下水道事業会計として一本化して、事業全体の経営を掌握することが望ましいと考えます。

2. 人口減少を考慮した財政計画の策定

人口は減少傾向にあり、使用料収入も減少傾向になることが予測されるため、収入の減少を考慮した財政計画の策定が必要と考えます。

現在、処理施設の公共下水道への接続を推進し維持管理費の削減を図るため、一定の公的財政負担が行われ安定的な経営を維持しています。

しかし、今後も続くと予想される人口減少による使用料収入の減少・汚水処理単価の増加および施設の老朽化に伴う改築更新などによる費用の増が予測されます。

このため、経営状況を見極め、公共下水道使用料・農業集落排水処理施設使用料の見直しの検討をしていく必要があると考えます。

3. 災害対策

① 浸水対策

異常な豪雨に対応するため、市街地の雨水排水路整備を順次推進し、併せて雨水管理総合計画策定に向けて検討を進める必要があると考えます。

② 地震対策

下水道施設の耐震化を図る防災の取組として、管路・ポンプ施設の耐震診断および効率的な耐震化工事を計画的に推進する必要があると考えます。

③ 下水道 BCP (Business Continuity Plan : 業務継続計画)

被災を想定して地震被害の最小化を図る減災の取組として、下水道 BCP に基づき、被災時の早期の復旧に向けた体制整備・下水道台帳などのバックアップ・訓練の実施を推進する必要があると考えます。

4. ストックマネジメント

① 管路施設

昭和 58 年度の事業着手から 40 年が経過した管路施設があることから、管路やマンホール蓋の点検・調査を行い、順次更新を計画的に進める必要があると考えます。

② ポンプ施設

ポンプ施設の更新計画を策定し、耐用年数に基づき、順次更新を計画的に進める必要があると考えます。

最後に、今回策定される第 2 次長浜市下水道ビジョンは、令和 20 年度を目標とした下水道事業に関する取組方針を示すものとなります。取り組みにあたっては継続した進捗管理を行い、施策の着実な推進をお願いし答申とします。

長浜市下水道事業審議会審議経過

令和 4 年度第 1 回下水道事業審議会（令和 4 年 9 月 28 日）

○ 審議内容

- (1) 長浜市の下水道事業の概要について
- (2) 令和 3 年度決算概要について(報告)
 - ・長浜市公共下水道事業会計、長浜市農業集落排水事業特別会計

令和 4 年度第 2 回下水道事業審議会（令和 5 年 3 月 24 日）

○ 審議内容

- (1) 令和 3 年度答申「今後の農業集落排水処理施設のあり方について」の内容について
- (2) 令和 4 年度下水道事業の取組進捗状況について

令和5年度第1回下水道事業審議会（令和5年7月28日）

○審議内容

- (1) 第2次長浜市下水道ビジョンについて（諮問）
- (2) 第2次長浜市下水道ビジョンの主要施策について
 - ・余呉地域の流域下水道への接続
 - ・西浅井地域の施設の統廃合・小規模施設の見直し
 - ・ストックマネジメント計画の見直し
 - ・経営の効率化
 - ・意見集約

令和5年度第2回下水道事業審議会（令和5年9月22日）

○審議内容

- (1) 第2次長浜市下水道ビジョンについて
- (2) 余呉地域の流域下水道への接続について
　　西浅井地域の統合について
- (3) ストックマネジメント計画の見直しについて
 - ・意見集約

【書面報告：令和4年度決算概要について】

令和5年度第3回下水道事業審議会（令和5年10月30日）

○審議内容

- (1) 下水道事業審議会の答申案について
 - ・議論のまとめ
 - ・答申案について
- (2) 第2次長浜市下水道ビジョン（案）について
 - ・意見集約

長浜市下水道事業審議会委員名簿（令和5年10月30日現在）

会長	横山 幸司	滋賀大学経済学部教授 産学公連携推進機構社会連携センター長
副会長	山田 昌宏	長浜市商工会事務局長
委員	國友 良行	滋賀県北部流域下水道事務所所長
委員	中井 宣夫	総務省公営企業経営支援人材ネット登録
委員	前田 喜代次	長浜水道企業団局長
委員	筑田 利美	余呉まちづくり研究会
委員	服部 貴美代	長浜市女性人材バンク
委員	瀧本 登茂子	ながはまアメニティ会議副会長